

【期日】 2019 年 3 月 8 日(金)13.30~16.10

【会場】 福井大学総合研究棟 13F 大会議室

【内容】

先端技術研究会 (13.30~15.10)

13.30~14.20

「希薄溶液からの結晶化を利用した高性能ナノファイバーの創製と複合体への応用」

岡山大学 大学院自然科学研究科 准教授 内田哲也

14.20~15.10

「繊維・布帛材料を利用したアクチュエータの開発」

福井大学 学術研究院工学系部門 助教 浅井華子

研究発表会 (ポスター発表) および名刺交換・交流会 (15.10~16.10)

本発表会では福井県工業技術センターとの研究交流会を併せて行います。以下の発表の他に、センター職員より数件のポスター発表を予定しています。

「ポリエステル布帛の化学的表面処理を目指した安息香酸の光脱炭酸反応の開発」 吉見泰治

「高接着性・高耐熱性・熱可塑性炭素繊維強化プラスチック (CFRTP) の開発」 橋本 保

「高分子ナノファイバーアクチュエータの駆動メカニズム解明」 坂元博昭

「リグニン由来原料を用いた新規ポリエステルおよびポリアミドの合成」 阪口壽一

「絹タンパク質セリシン加水分解物の分子修飾による高機能化」 寺田 聡

「機能性・導電性セルロースナノファイバー布帛膜材の創製と耐放射線性」 庄司英一

「炭素繊維と熱可塑性樹脂の接着性と熱可塑性樹脂の構造の関係」 植松英之

「シリカ/酸化鉄複合ナノ繊維の作製と特性」 中根幸治

「ポリスチレンのフィルム延伸における DSC データのモデル化と一般化アレニウス型関数の適用に関する試行研究」 田中 穰

「セルロースナノファイバーの精密配向・高集積化」 藤田 聡

「ポリマーアロイ系のミクロ相分離構造の新規可視化法の開発」 入江 聡

「ポリマーブラン膜と非相溶な高分子膜の接着」 平田豊章

「スマートテキスタイルへの応用を目指したバイオ電池」 末信一朗

「アラミドエアロゲル繊維連続紡糸技術の開発」 廣垣和正

「高分子/無機複合ナノ材料の動的物性」 佐々木隆

「粘弾性流動計算による炭素繊維束への熔融樹脂含浸プロセスの検討」 田上秀一

「ポリビニルエーテル類を立体安定化剤とする重合誘起自己組織化」 杉原伸治

「フィブロイン医療材料創成を目指した、未分解フィブロイン水溶液調製法の確立」 鈴木 悠

「スマートテキスタイル用電源として利用可能なバイオ電池の開発」 里村武範

「水酸基を有する温度応答性高分子水溶液の合成と特性解析」 前田 寧

【参加費】 無料

【共 催】 福井大学大学院工学研究科附属繊維工業研究センター、福井大学産学官連携本部協力会繊維技術研究部会、繊維学会北陸支部、日本繊維機械学会北陸支部

【申込締切】 2019 年 2 月 28 日 (木)

【問合先・申込先】 福井大学 学術研究院工学系部門 廣垣和正

E-mail: hirogaki@u-fukui.ac.jp, FAX : 0776-27-8747